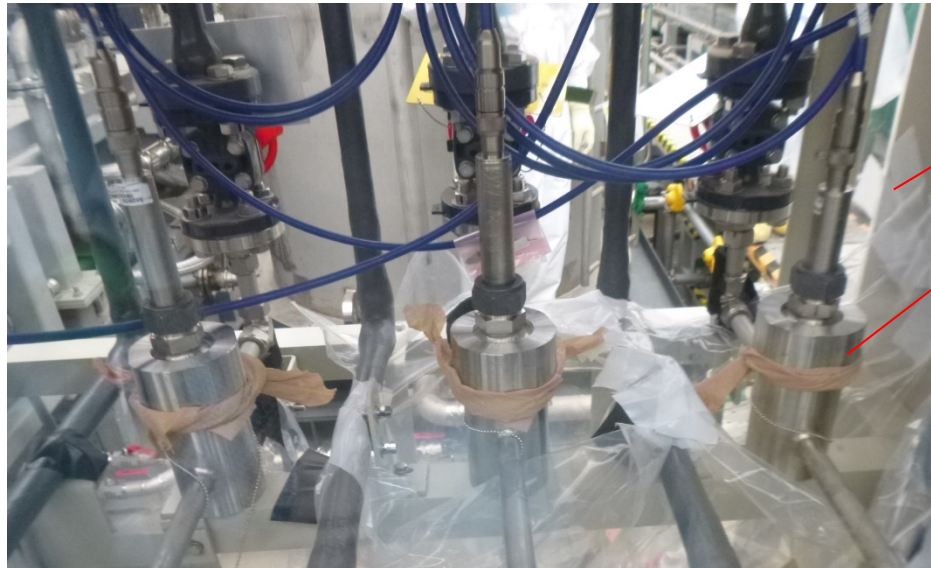


## 概要

- 4/14 21:45に「吸着塔6B入口pH計ラック漏えい」警報発報し、現場確認したところ、10cm×20cm×1mm 2箇所滴下跡を確認（推定漏えい量：最大で40cm<sup>3</sup>程度）、同日23:16拭き取りを実施。
- 吸着塔6B入口pH計ラックの下部に設置している漏えい検出器が動作していることを確認した。
- 当該pH計ラックを確認したところ、pH計検出器ホルダーねじ込み部に僅かな滲みを確認。
- 警報発報時、既設ALPS（B）系統は処理停止中。

## 現場調査状況

- pH計ラック内のpH計検出器ホルダーねじ込み部にウエスを1分程度当てたところ、設置されている3つのpH計検出器ホルダーねじ込み部からわずかな滲みを確認した。
- (A)系および(C)系の当該箇所については異常なし。



pH計ラック内pH計検出器  
(ねじ込み部にウエスあり)

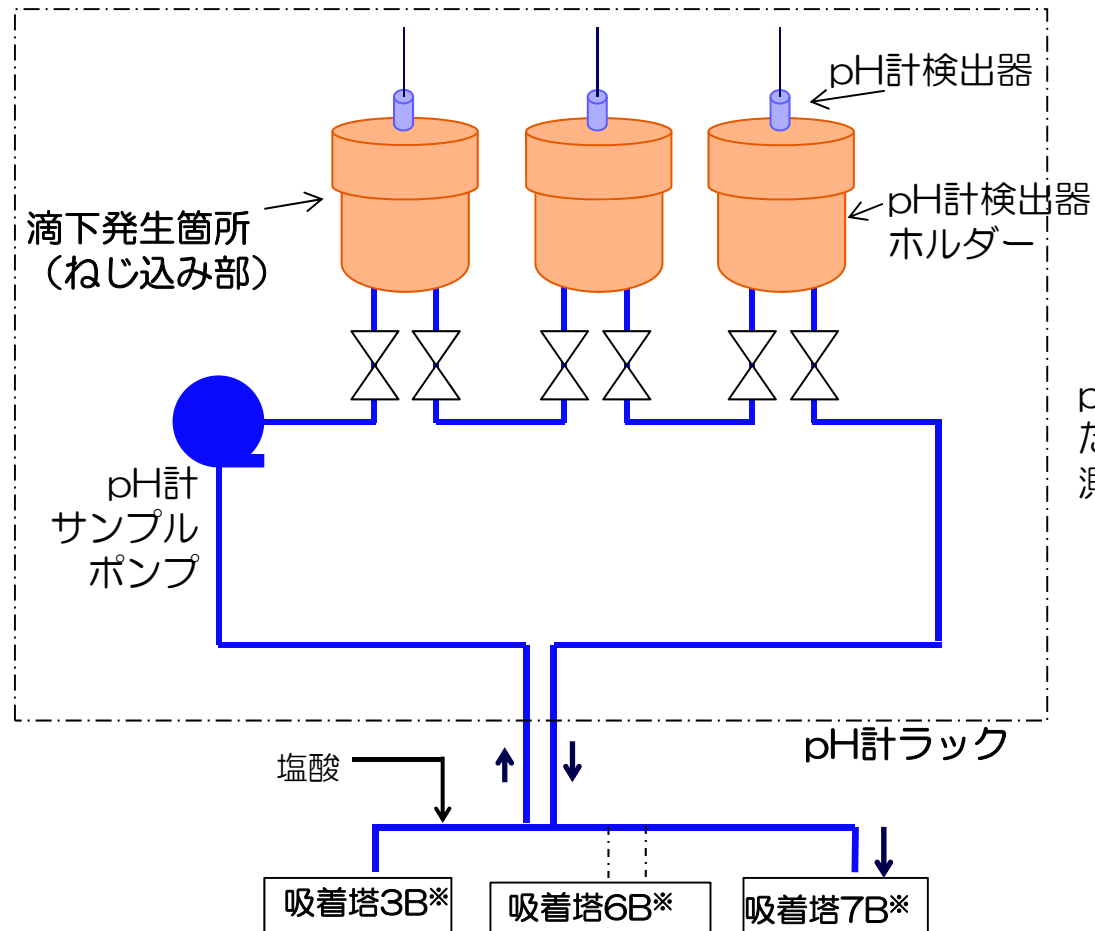
pH計検出器

pH計検出器ねじ込み部



(ねじ込み部ウエスなし)

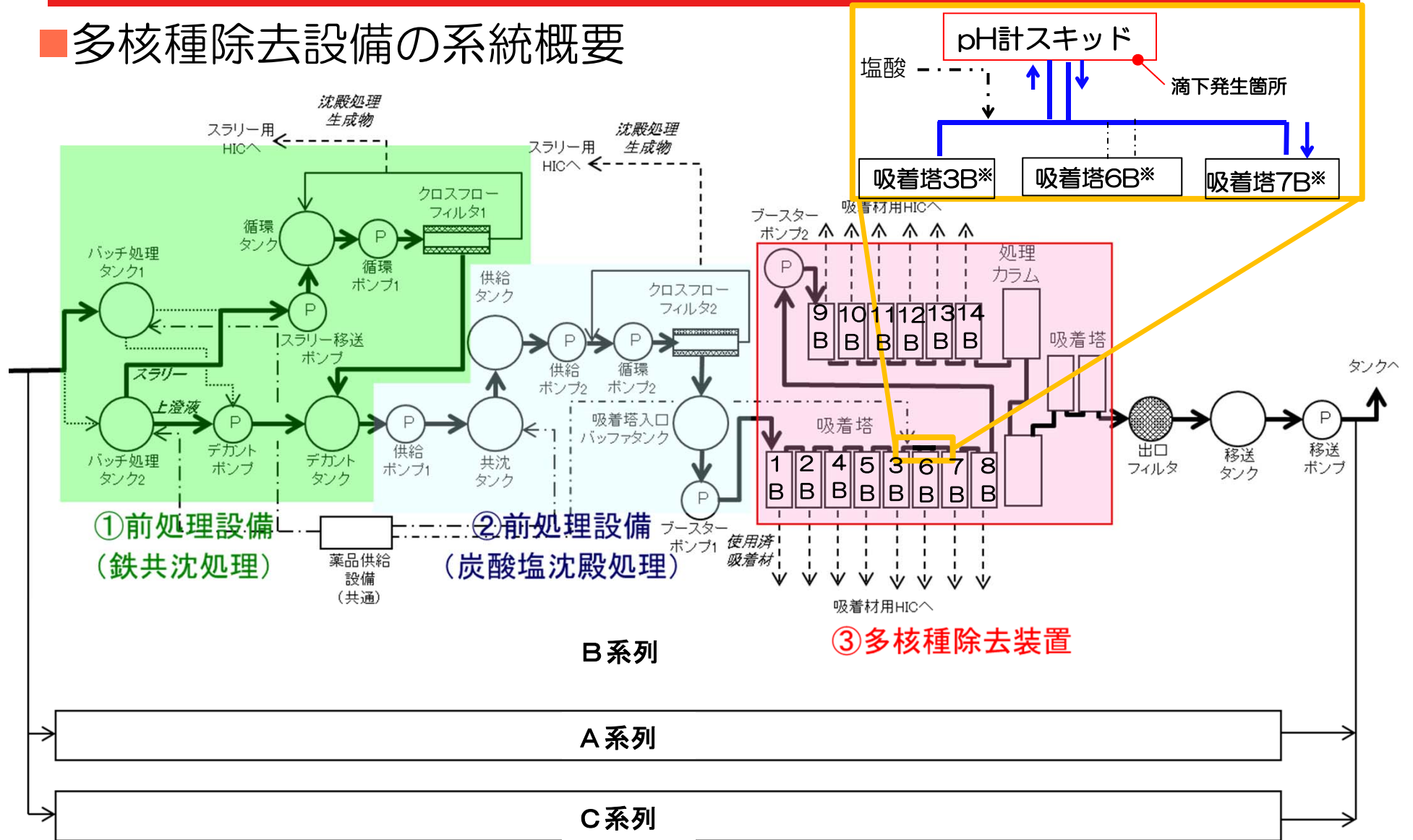
# pH計スキッド構造



pHを正確に測定するため、3台の測定器で測定を実施

# (参考) 多核種除去設備の系統概要

## ■ 多核種除去設備の系統概要



※事象発生時の通水順序は3B→6B (バイパス) →7B